

カーボンハーフスタイル推進資料 指導資料

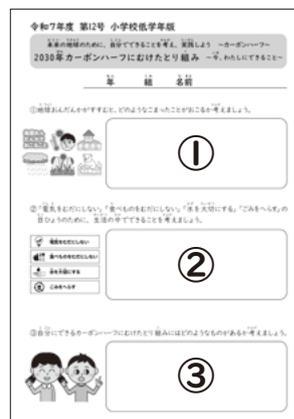
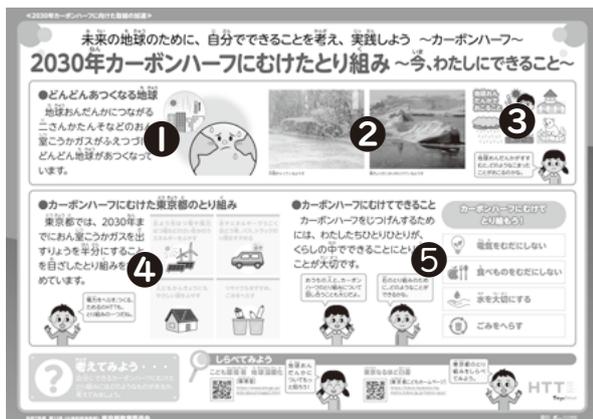
カーボンハーフスタイル推進資料は、温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという世界共通のゴールに向けて、自然環境や地域、地球規模の諸課題等の環境保全に関する具体的な内容を示し、児童・生徒に、環境に対する豊かな感受性や探究心、環境に関する思考力や判断力、環境に働き掛ける実践力など、持続可能な社会を構築していくための資質・能力の育成を図ることを目的に作成した教材です。

本指導資料では、カーボンハーフスタイル推進資料の授業での活用例を紹介します。

カーボンハーフスタイル 推進資料の活用例

未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう ～カーボンハーフ～
2030年カーボンハーフにむけた取り組み ～今、わたしにできること～

表題



ねらい

- ・地球温暖化の原因と影響について考える。
- ・カーボンハーフに向けた東京都の取り組みを知る。
- ・カーボンハーフに向けた取り組みを、実践しようとする態度を育む。

本教材で扱う 主な内容

地球温暖化と気象災害、カーボンハーフに向けた取り組み

主な活動内容

主な活動内容	指導の要点	◆推進資料との関連 ■関連リンク
○推進資料①を基に、地球温暖化について知る。	○地球温暖化について説明する。	◆掲示用教材① ◆カーボンハーフスタイル推進資料2号
○推進資料②の写真や③のイラストを見て、地球温暖化が進むことでどのような影響があるのか考える。	○掲示用教材②の写真を基に、気象災害や自然、生物への影響を説明する。 ○掲示用教材③のイラストを参考に、地球温暖化が進むとどのような困ったことが起こるのか質問する。	◆掲示用教材② ◆カーボンハーフスタイル推進資料3号 ◆掲示用教材③ ワークシート① ■環境省 こども環境省 地球温暖化 
○推進資料④を基に、カーボンハーフに向けた東京都の取り組みを知る。	○カーボンハーフに向けた東京都の取り組みについて説明する。 ○これまでのカーボンハーフスタイル推進資料を活用する。	◆掲示用教材④ ◆カーボンハーフスタイル推進資料1～11号 ■東京都子どもホームページ 東京なるほど白書 
○推進資料⑤を見て、カーボンハーフを実現するために、一人一人が生活の中でできることを考え、話し合う。	○掲示用教材⑤に示された取り組みのために、自分たちが生活の中でできることについて質問する。 ○カーボンハーフに向けて、どのようなことに取り組むことができるか質問する。	◆掲示用教材⑤ ワークシート② ワークシート③ ■東京都教育庁 カーボンハーフスタイルチャレンジ 

※東京都環境教育ポータルで、カーボンハーフスタイル推進資料1号から12号の教材、指導資料、ワークシート等を公開しています。

